

東京片貝会報

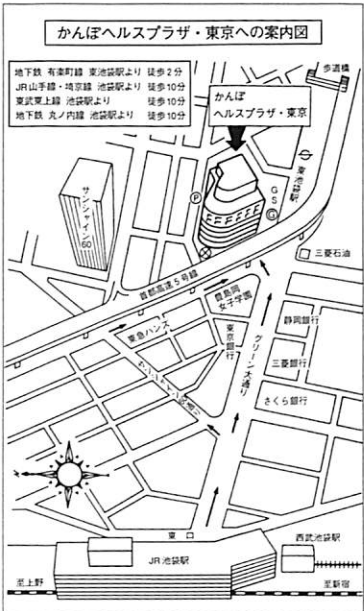
発行 東京片貝会
責任者 佐藤祐一 事務局 黒崎勝
〒252-1132 綾瀬市寺尾中39-24
電話 0467-76-3154

新春はみんなで楽しく

新年会御案内

会員皆様のご健康と益々の発展を祈念しまして、新年会を開催致します。
故郷片貝のまつりは、過去最高と言われる大勢の人出で大盛況でした。
故郷の話などをしながら、楽しい一日を過ごしましょう。
お友達を誘い合い、どうぞ多数ご参加下さいますようご案内申し上げます。

日時 平成19年1月28日(日)午後一時(正午より受付)
会場 かんぼヘルスプラザ東京
東京都豊島区東池袋4-7-7
会費 七、〇〇〇円
お問い合わせは1月12日(金)までお願いします。



会の動き

理事会 5/28
於：かんぼヘルスプラザ
佐藤会長以下15名
・会報発送
・総会打ち合わせ

第47回総会 6/25
於：かんぼヘルスプラザ
出席者100名
会員71名、片貝来賓29名
(二面参照下さい)

片貝祭厄年の会へ寄贈 9/9
片貝まつり、成人、33才、42才、50才、還暦、伝統芸能保存会
清酒二本ずつ寄贈

片貝祭奉納 9/10
黒崎副会長 出席
相撲場数で会員観覧
20名の方が参加
(例年数回二枚を申し込み祭りの場での会員の懇親の場としています。)

母校を励ます会教育講演会
於：片貝中学校 10/10
出席者 本田励ます会会長
小宮 理事

片貝まつり

「町がひとつに 心がひとつに」



内藤 理事
講師 宮入 祐子氏
(三面参照下さい)

浅原神社秋期大祭の片貝まつりが、九月九、十日、奉納花火を中心に行われた。今年、上、日曜日と重なり、九日は好天にも恵まれ、観光客見物客が押し寄せ、町中人が溢れ、約24万人と言う過去最高の人出となった。また道路は、花火開始前も終了後も大渋滞となり、帰りはインタ―に乗るまでに数時間かかる状態

懇となった。交通規制、駐車場対策の発想を変えた取組みが求められている。
まつりは大盛況となったが、世界の四尺玉の話題は無論のこと、伝統に支えられた片貝まつり独特の町民の絆、同級生、同窓会の固い絆、そして、心に浸みる奉納花火が人々を魅了するのである。

十日の四尺玉は、新成人をお祝いしようと地域全体で、各方面の賛同、町民の募金で「片貝町民一同」として打ち揚げられたものである。

関 広一小千谷市長 三期目不出馬表明

片貝町出身の関広一市長(70才)は、六月二十一日の市議会にて、十一月十九日に行われる選挙には出馬しないことを明らかにした。関市長は、期八年間、中越地震を初め、中学校の給食問題、国立療養所の委譲問題、入札問題などを前向きに解決された評価が高く、統投を望む声も多かった。東京片貝会の総会には、ご多忙のところ毎回出席され、小千谷市の近況報告をして頂き、本会にも多大なご尽力を頂いた。

吉原 勉前事務局長を偲んで 佐藤祐一

本会の事務局長を務められ、私の会長職を支えてくれた吉原勉氏が去る六月二十二日亡くなられた。未だ六十六歳、私と同期の若杉会でこれからさらにご活躍を願っていたときあまりにも突然の死で言葉も出ない。我が若杉会も彼の命名である。いつも愉快で、飲み会の席では笑い声が絶えなかった。彼とは小学校一年生からの付き合いだった。彼は長岡高校卒業後、会計検査院に長く奉職された。あるとき、仕事で厚木方面に来られたが、拙宅に泊まることまでも上長の許可を取ってからにされ、常に身辺の清潔潔白を保つようにはしていただいた。東京に私が出張した折には、霞ヶ関の勤務先に電話をかけては彼を呼び出し、一緒に飲んだことなど楽しい思い出である。奥様の靖子さんは同級生で、同級会ではいつも一緒、羨ましいほど仲の良いご夫婦だったが、それも今はかなわない。心からご冥福をお祈りしたい。



彼は長岡高校卒業後、会計

第47回東京片貝会総会

故郷を思い

熱き心で

平成18年6月25日
かんぽヘルスプラザ東京

東京片貝会の第47回定期総会は、六月二十五日、会員71名、片貝からの小千谷市長を初めとしたご来賓29名の計100名の参加で盛大に開催された。

総会は、総合司会の芝強氏(38)内藤富美子氏(43)のお二人で、開会の辞を黒崎勝副会長(28)が、故郷からの大勢のご出席に感謝され、明るく楽しい思い出をと挨拶されて開会となった。

佐藤祐一会長(27)は、片貝からのご出席に感謝の言葉があり、最近感じられることとして、学生を始め全般的に話をする機会が少なくなっているようだと言われ、若い人の会議への出席の在り方、本を読むものなど話され、大勢の人の出席に感謝を述べられた。続いて、会計報告が、諸我時夫会計(32)からなされ、木下伸監査(29)から、監査報告があり承認された。母校を励ます会本田秀幸会長(37)から、片貝小伊田教頭、片貝中渡辺校長へ各々十万円の図書購入費を贈呈した。本田会長から、贈呈費は延べ五百万となっており、皆様のご協力に感謝しますとの報告があった。中学



校校長から、立派な人材を育てるよう使わせて頂きますとの言葉があった。

続いて、ご来賓の紹介の後、小千谷市長は、「総会には、毎回出席し、楽しみにしている。片貝の人は、皆協力して

市政に参加して貰って有り難い。今日も町裏町内の朝掃除(昔の道草音)があった。このような会は、小千谷本体にもありません。会報は片貝のことが良く書かれてあり、地元ですが楽しみに読んでいます。地震の復旧は、今年の秋まで

には、公共設備の復旧の目処を立てている。山本山に都市と故郷の交流の場となる滞在型市民農園を、30棟を建設中、年間利用料約40万、ご利用して下さい」と挨拶された。

川上協議会長は、「この会には五回寄せて頂いたが、100名は初めてで盛会をお祝いする。片貝は、人口が減っている。いろいろと取り組んでいるが、妙案はない。片貝を離れて見られる立場の皆様から、片貝活性化の提案を御願いたい。参考にして頑張りたい」と片貝の現状を述べられた。

乾杯は、阿部前会長から、片貝協議会の会報について、町民の皆様は、色々提起され町民と一体になり発展しようと言う姿勢が伺え素晴らしいと述べられ、元気な首頭で、懇親会に入った。

今回は、42才、50才の方々が多く参加され、若い熱気と片貝弁の中で楽しい会話も進んだ。その中にご来賓の方々から挨拶があった。

* 関市長は、今回引退表明を出された。8年間の市政。

* 町民駆伝のゼッケンを以前に頂いた。今後もご支援を。

* 片中は来年60周年記念。ご協力を。

* まつりの枚数予約多い、早めに。人口少ない、片貝の青年と結婚を。

アルコールと会話で盛り上がったところで、片貝芸能保存会の懐かしい「盆踊りの歌」が披露され、続いてシヤギリが演奏された。カラオケの後全員で「校歌」そして、「あの上野駅」、最後に恒例の「木遣り」を、皆肩組ながら、いっちょ様の階段の雰囲気です。懇親会は最高潮に達した。

その後、佐藤会長から、吉原勉事務局長のご逝去の報告がなされた。

万歳三唱は、吉井陽様のご発声で行われた。閉会の辞は、安達弘の副会長(30)が、良い伝統を先輩から後輩へ引き継いでいきたい。健康に留意され来年また会いましょうと締められ、楽しい会はお開きとなった。

【総会出席者氏名】(敬称略)

- 【昭和27】 浅田誠三、山口トシ
- 【昭和11】 黒崎音吉、佐藤ヨシ
- 阿部源、松下利夫、浅田栄三、石井ユリ、上田益美、江澤キヨ、氣田登美、小林重男、小宮幸雄、佐藤昭六、中島ヨシ、西山和子、吉原俊六
- 【昭和21】 安達和弘、安達弘男、阿部修次、神林勝夫、黒崎晴郎、佐藤安治、清水好男、高野賢、吉原三代治、浅田義男、大塚順、小宮トシエ、長岡利夫、石上俊夫、石川存子、小宮秀雄、藤塚清治、佐藤祐一、松岡規子、荒木ムツ、相内テル
- 奥瀬洋子、吉原宏、黒崎勝、吉井均、木下伸、安達弘之
- 【昭和31】 大塚浩、小野塚清、黒瀬良子、芝満雄、藤塚悟、小宮善興、諸我時夫、安達弘、井上知子、神林省三、五十嵐哲也、上藤イツ、黒崎正雄、吉原敏明、本田秀幸、松井京子、小野塚和夫、本田利美、芝強、佐藤正志、相崎俊夫、安達徹、小林和弘、内藤富美子、吉井宏、徳永隆浩、安達智子

宮善興、諸我時夫、安達弘、井上知子、神林省三、五十嵐哲也、上藤イツ、黒崎正雄、吉原敏明、本田秀幸、松井京子、小野塚和夫、本田利美、芝強、佐藤正志、相崎俊夫、安達徹、小林和弘、内藤富美子、吉井宏、徳永隆浩、安達智子

【ご来賓出席者氏名】(敬称略)

- 関 広二、井上東陽、吉原正幸、吉井陽、吉原均、小宮博行、本田正憲、安達隆、渡辺清滋、伊田勝則、山口貴史、名塚孝、溝手勝治、山口敏郎、岡村和雄、相崎一夫、安達学、黒崎浩之、新野弘幸、佐藤正敏、本田隆、山口仁、安達和弘、浅田三郎、山賀基良、吉原千香子、大矢政之、佐藤智之、千葉良子

【祝儀・寄付金者名・御礼】(敬称略)

- 関 広二、井上東陽、吉原正幸、吉井陽、吉原均、小宮博行、本田正憲、安達隆、渡辺清滋、伊田勝則、山口貴史、名塚孝、溝手勝治、山口仁、安達和弘、山賀基良、阿部修次、吉原三代治

役員改選

事務局長、副会長などの改選(理事会内諾)を行いました。(敬称略)

- 副会長(新任) 黒崎勝
- 副会長(新任) 藤塚悟
- 副会長(新任) 大塚国夫
- 副会士(新任) 安達弘
- 副会士(交代) 浅田勝美
- 前理事 吉井謙
- 理事(新任) 徳永隆宏

片貝会 仲良く楽しく参加

阿部源一さん(親和級友会) 佐藤ヨシさん(二六雷雲会) 人生は、いろいろですが、幼なじみの初恋の人と、50年後に再会し、楽しく晩年を過ごされているお二人です。片貝会には、毎回出席され、まつりの伝統芸能保存会の玉送りに、お二人で六年参加されていると言う根っからの片貝人。お二人は、之町の出身で、子育ても終わり、お互いに一人身の時に再会し、初恋の続きが始まったと言うロマンでこの話は、NHKの歌番組への投書でも取り上げられたそうです。現在は、シニア活動センターでのボランティア、新舞踊、歌謡ショウ



などの鑑賞とお元気で、特にカラオケは、二人共大好きで、あちこちに年々5回出場片貝会でも、カラオケをお二人で仲良く歌われるお姿は皆様ご存じの通りです。「片貝会大好きです。いつまでもお願いします。」

は・今

H18年6月から
H18年11月まで

母校近況

■小学校

わんぱく相撲小千谷場所が
5/20、小学生力士約百六十
名が出場し開催された。

一年生男子で小林翔太君が
優勝し、二年男子、三年男子
女子が六位以内に入賞した。

市民小学校水泳大会

第三十九回小学校親善水泳
大会が8/5開催され、五年
生の神林将太君が、100mバタ
フライで一位、50m二位とな
り、六年生の栗林優希君が100
m背泳ぎで一位、50mで二位
となった。片小は他の種目でも
立派な成績をあげた。

小千谷ジュニア親善陸上競技

第二十四回小千谷ジュニア
親善陸上大会が8/20開催さ
れ、六年男子100mで佐藤知君
が一位となり、六年の4×100
mリレーで男子チーム優勝、
女子チーム二位となった。五
年、六年の入賞者多く、大活
躍であった。

科学展覧会・発表会

第四十二回小千谷市児童生
徒科学作品展覧会が九月十八
日まで開催された。作品展覧
会の金賞を、四年の山賀康平
君、六年の山賀草汰君、四年
の小宮萌夏さんが受賞し、日

頃の努力の結果が評価された。

発明工夫展、模型工作展

第十八回発明工夫展、模型
工作展が、9/16から18まで
開催され、三年の吉原薫佳さ
んを初め大勢の児童が入賞し
た。

市内小学校親善陸上

片小健児頑張る

小学校親善陸上大会第四十
七回小千谷大会が9/29開催
された。

男子 100m優勝 佐藤知君
150m優勝 丸山普君
80mハードル優勝

大矢優介君

を初め、入賞者12名となる頑
張りであった。

■中学校

市内球技大会 片中ファイ

市内中学校球技大会が、
6/14、15開催された。

卓球女子団体 優勝
個人 二、三位

女子バレーボール 準優勝
バスケットボール 準優勝

と頑張り、7、12、13の中越
大会へ出場し、バスケット部
が三位、女子卓球部が五位、

個人で吉原加菜さんが二位と
なり県大会への出場が決まっ
た。「片中だより」では、「華
成会」と「爽飛会」の先輩達
の支援が本当に素晴らしかつ

たと感謝されている。

まつりの後の

早朝クリーン作戦

片貝まつりの終わった11日、
雨天の中、生徒、職員全員で
学校周辺と浅原神社に分かれ
て清掃活動を行った。神社で
は今年から小学六年生も参加
し、地域と学校が一体になっ
ての奉仕活動であった。お祭
り見物での塵は、必ず持ち帰
りましょう。

小千谷市中学校新人大会

中学校新人大会は、10/4
開催され、
卓球女子団体 優勝
個人 一、三位

バレーボール 優勝

バスケットボール 三位

の成績であった。来年のシー
ズンでの活躍が期待される。

EGOPHYSU

みんな元気で

片貝町健康ウォーク

第十一回片貝町健康ウォー
ク(JA越後おぢや主催)は、

5/14小学校から、12キロコ
ースに230人が参加し開催さ
れた。町民以外の参加者も多
く森林浴を満喫し、心地よい
汗を流した。

片貝医院根本院長

震災と初期医療発表

二〇〇六年初期医療関連学
会連合学術会議が、5/13、
14名古屋市内で開催された。そ

の中のひとつのシンポジウム
「大災害時に地域の医療者は
何が出来るか」で、片貝医院
の根本忠先生がシンポジスト
として報告された。中越地震
発生後の片貝での診療、避難
所巡りについて語られ、地域
のつながりが強いことがブラ
スに働いたと述べられた。

みたらせまつり盛況

浅原神社のご神体が池から
出現したと伝えられる四之町
地区では、地域活性化のため
に5/28「みたらせまつり」
を開催。巫女爺、木遣り、神
楽舞などが演じられ、大勢の
町民で賑わった。

鴻巣「花母茶」オープン

鴻巣の四軒の農家で組織す
る「畑のおみせ花母茶」が
6/11、八年目の開店をした。

大勢の人が訪れ、アスパラな
どは開店直後売り切れの状態
であった。メンバーの二人、
山口早苗氏は、東京片貝会主
催の教育講演会の講師もされ
たことがあり、「アイデア農
業」を実践されている。

JAの皇居勤労奉仕団

両陛下のお言葉に感激
JA越後おぢやは、皇居勤労
奉仕団(友田明石団長62名)
を組織し、6/5、9まで皇
居赤坂御用地の草取りなどの
奉仕活動を行った。中越大震
災時、両陛下が小千谷へお見

舞いで訪れられたことから、
小千谷から来たことに対し、
その後の状況など沢山の優し
いお言葉を頂いた。

片貝中窓会球技大会

片貝中学校同窓会は、第五
十回球技大会を8/16開催し
た。世代間交流を目的に毎年
お盆に行っている。バスケッ
トボールは、翡翠会、バレー
ボールは、五十二会が優勝し
た。

池津恒例ジャンボかぼちゃ

池津町内会は、第十六回ジ
ャンボかぼちゃ大会を皇道沿
いで開催。ユニークな催しは
市内外から好評で、市外の小
学校も参加している。今年
は天候に恵まれ、数年振りに大
物があり、総合優勝は阿部林
四郎さんの119キロであった。
ジャーナリスト

櫻井よしこさん片貝で講演

震災復興祈念片貝シンポジ
ウム実行委員会は、櫻井よし
こさんによる「今、日本が直
面する

内外の課題

のテーマの講
演会を、
9/1片貝総合センターで開
催、会場は立ち見が出るほど
の大勢の人が詰めかける盛況
ぶりだった。



敬老会 最長寿105才

片貝地区の敬老会が、10
1片貝小学校で開催された。
来賓の方々からの祝辞と盛り
沢山の演芸会とで楽しい一日
を過ごした。今年の対象者は
71名で最長寿の男性は大矢
健三郎さん97才、女性は佐藤
益美さん105才。高齢化率(65
才以上の人口比)は27.6%で、
小千谷市全体の25.9%に比べ
高くなっている。

片貝飛脚会1000km表彰

「第十六回ロマン・イン・
まつだい」が、9/30開催さ
れ片貝飛脚会が通算千キロを
達成し表彰を受けた。このレ
ースは、チーム十人以上以内で
タスキを繋いで二十四時間走
り続け、いかに長い距離を走
るかを競うが、通算の距離数
の達成で表彰される。

今回のメンバー十人は、三十
代から五十代で熟年の力を見
せている。

あとがき

片貝祭りに九日行きました。
同級生(陽光会)関連の
煙火が番外で十本揚がりまし
た。願いはいろいろですが、
その内の一本はじくなった同
級生への願い、祈りを與さん
子供達が揚げており、久しぶ
りに見る番付けでの名前、そ
して放送、煙火、本音に感動
しました。(小宮)